



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES

SDGs× 手話言語の国際デー



INTERNATIONAL WEEK
OF DEAF PEOPLE

世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ！

A World Where Deaf People Everywhere Can Sign Anywhere!

毎年、9月23日は「手話言語の国際デー」です。手話言語の国際デーは、2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進するとされています。また、9月23日は1951年に世界ろう連盟が設立された日です。

「世界そして日本を青色に！-手話言語をブルーライトで輝かせよう-」

市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト 2023

手話言語の国際デー(9月23日)には、世界各地で「世界平和」を表す青色でライトアップが行われます。

鹿児島市でライトアップされる場所

アミュプラザ鹿児島のアミュラン・旧鶴丸城 御楼門・鹿児島市役所・センテラス天文館・石橋記念公園・旧鹿児島紡績所技師館(異人館)・西郷隆盛像・大久保利通像

ライトアップは、世界、市民、地域社会がSNSでつながり、各国の手話言語を尊重し合い、世界中のきこえない・きこえにくいひとときこえる人がひとつにつながる瞬間です！